

今年だからこそ、平和について語り合おう 全国の仲間とつながり、平和をつなぎ、広げる1年に！

“Peace Now!”ってなに？

大学生協連会員生協の組合員を対象とした、平和を考えるための「体験型プログラム」です。世界でたった2都市の被爆地である「広島」「長崎」、日本で唯一住民を巻き込んだ地上戦が行われた「沖縄」の3地域で開催します。当日は被爆者や戦争体験者の証言を聞いて当時の様子を追体験したり、今も残る戦跡を巡ったり、参加者同士が自分の考えを交流したりして、平和についての考えを深めます。（※写真は20年度の対面開催のものです）



現地で実際に「見る」

戦跡や石碑、資料館、米軍基地など、さまざまな場所に赴き、見て学びます。教科書やメディアでは学べないこと、イメージできないことを自分の目や耳、肌で感じることができます。

生の声を「聞く」

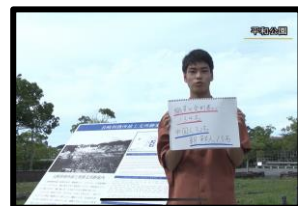
戦争を体験した方や現地に住んでいる方から、戦争当時のことや今抱えている問題を直接聞きます。大きな出来事や問題を、一人ひとりに関わる問題として知ることによって、深く学び考えることができます。

全国の仲間と「話す」

全国から集まった参加者と、自分の想いや考えを伝え合います。様々な考え方を知り、自分の考えを整理し深めることができます。それぞれの地に戻った後も励まし合える全国のつながりができます。

Peace Now!をつくる現地実行委員会

Peace Now!の内容は、その地域の大学生が中心となって作ります。現地で過ごす学生が感じている、考えている、伝えたいことがつまっています。同じ大学生が持つ想いに触れることは、参加者の意識を変えることができます。



今年の参加者の声



色々な人と対話することで様々な視点や考えを吸収して戦争や平和について深く知ることが出来たのでよかったです！ Peace Now! Okinawa参加者



戦争や平和に関する知識や事実、想いを発信していくことができるような人になりたいと強く感じました。 Peace Now! Nagasaki参加者

Peace Now! 2022について

今年こそ対面で！現地を五感で感じ、直接仲間と交流できる、特別なPeace Now!に！

開催目的

大学生協は「より良き生活と平和」を掲げ事業活動を行ってきました。今年はロシアによるウクライナ侵攻により社会・国際情勢が目まぐるしく動いています。そこには、“平和”が当たり前ではない世界が存在しています。より良き生活を目指すうえでの土台であった、“平和”が世界的に脅かされている状況にあります。今年は終戦から77年の年ですが、もはや戦争は過去のものではありません。同じ地球で平和な暮らしを脅かされている人に思いを馳せ、どのように自分たちの生活を守っていけるのか、平和な社会を目指すために対話をする事、大学生協として「知り、知らせ、考え、話し合い、行動すること」を止めてはいけません。そんな今こそ、今だからこそ、持続可能で平和な社会の実現をかなえるためにPeace Now!で大切にしてきた「過去を省み、自分達の社会の未来を見据えて、今を考え行動できる組合員を増やす」ことを目指して

- ・組合員に「平和」に関する事柄に興味を持ってもらうきっかけを提供するため
- ・組合員に「平和」について考え、他の人と深め合う経験を提供するため
- ・組合員が「平和」について考え、自分で考え行動しようと思えるようになるため

の3点を目的としてPeace Now! 2022を開催します。※詳細は後日発信する開催要項をご覧ください。

Hiroshima

日程：9月1.2日

場所：広島市内

- ・平和祈念資料館
- ・原爆ドーム
- ・被爆者による講話

など



Nagasaki

日程：9月5.6日

場所：長崎市内

- ・原爆資料館
- ・浦上天主堂
- ・被爆者による講話

など



Okinawa

日程：9月7～9日

場所：沖縄県内

- ・平和祈念資料館
- ・米軍基地
- ・体験者による講話

など



企画詳細・参加申込方法は6月下旬以降に発信予定です！

※全ての日程を現地集合・現地解散にて行います。なお、新型コロナウイルス感染拡大の情勢を踏まえてオンラインでの参加等の対応を今後決定する場合があります。

過去のPeace Now!はこちら

Peace Now! 特設ページ

全国大学生協連HPIにはPeace Now!特設ページがあります。

- ▶ これまでのPeace Now!
- ▶ Peace Now!をそれぞれ紹介
- ▶ インタビュー活動 など

<https://www.univcoop.or.jp/peacenow/index.html>



未来と向き合い平和について考える特設サイト

平和活動への向き合い方を見つけるヒントとなるコンテンツが盛りだくさんです。

- ▶ インタビュー活動
- ▶ 全国の大学生協の取り組み
- ▶ SNS企画「#未来へのバトン」 など

<https://www.univcoop.or.jp/peace/index.html>

